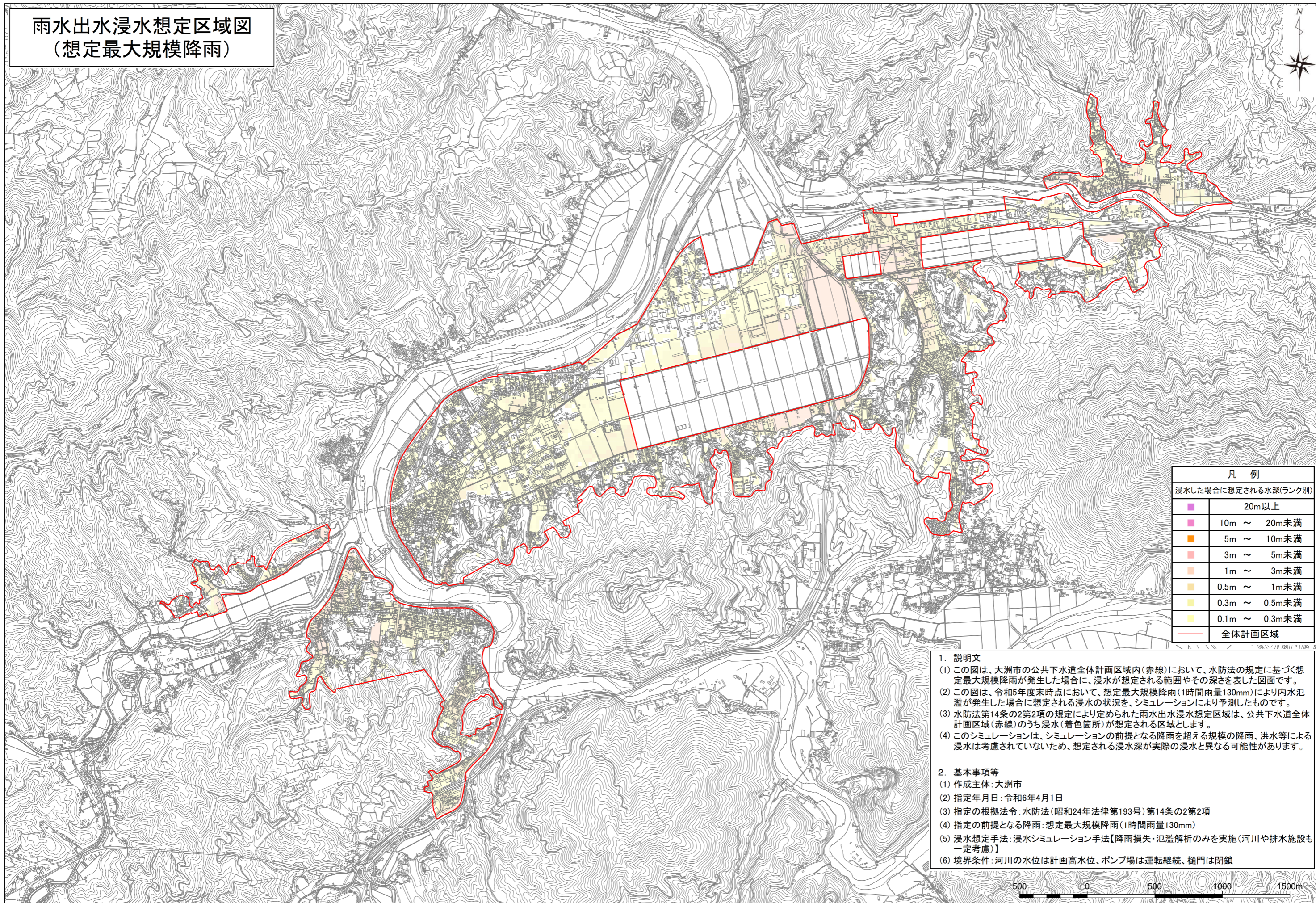


雨水出水浸水想定区域図
(想定最大規模降雨)



凡例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
■	20m以上
■	10m ~ 20m未満
■	5m ~ 10m未満
■	3m ~ 5m未満
■	1m ~ 3m未満
■	0.5m ~ 1m未満
■	0.3m ~ 0.5m未満
■	0.1m ~ 0.3m未満
—	全体計画区域

1. 説明文
- この図は、大洲市の公共下水道全体計画区域内(赤線)において、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が発生した場合に、浸水が想定される範囲やその深さを表した図面です。
 - この図は、令和5年度末時点において、想定最大規模降雨(1時間雨量130mm)により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
 - 水防法第14条の2第2項の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道全体計画区域(赤線)のうち浸水(着色箇所)が想定される区域とします。
 - このシミュレーションは、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水等による浸水は考慮されていないため、想定される浸水深が実際の浸水と異なる可能性があります。
2. 基本事項等
- 作成主体: 大洲市
 - 指定年月日: 令和6年4月1日
 - 指定の根拠法令: 水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項
 - 指定の前提となる降雨: 想定最大規模降雨(1時間雨量130mm)
 - 浸水想定手法: 浸水シミュレーション手法【降雨損失・氾濫解析のみを実施(河川や排水施設も一定考慮)】
 - 境界条件: 河川の水位は計画高水位、ポンプ場は運転継続、樋門は閉鎖

